

## 株式会社エフエムなかそらち番組審議会 議事録

### 1. 開催年月日

令和 3 年 11 月 29 日(月)

### 2.開催場所

滝川市まちづくりセンター『みんくる』

### 3. 審議委員 委員数 7 名

【出席 6 名】委員長:田中 一徳

委員:松尾 和也、神部 志乃信、安楽 良幸、後呂 典輝、嶋貫 かおり

【レポート提出 1 名】委員:木川 宜大

【放送事業者側出席者】山口 清悦、椎名 さき

### 4. 議題 番組審議『ぴあラジ!』

毎週木曜日 放送 午後 2:30~3:00

毎週月曜日 再放送 午前 11:30~12:00

### 5. 議事の概要

番組審議委員の該当番組に対する意見聴取

### 6. 審議(議事)の内容

- ・何回も何回も聞いたんですが、これはラジオが原因なのか恐らく自分が忙しかったのか理由はちょっとわからないんですけど、聞こうと思って聞いていても集中が途切れてしまい、内容がなかなか頭に入ってきませんでした。
- ・福祉のお話という硬くなってしまいがちなテーマを、やんわりというか、優しい感じの喋りで癒される感じの番組だなと聞いていました。自分的にはもうちょっと元気出して話して欲しい方もいました。
- ・音楽も福祉関係の人達やお子様まで聞きやすいよう選曲をしているんだろうと言うのを感じました。
- ・今回、障がい者施設の経営者さんをご病気をされて、その育成のお話をしていたのも、福祉関係の人たちであれば為になる話かなと思って聞いていました。
- ・オープニングのタイトルコールから第一声までの間が長すぎて一瞬どうしたんだろう?と思いました。
- ・男性の声は比較的クリアに聞こえたんですが、女性の声がかもっていて、大きな声を出したときには音が割れていたの、マイクに近づきすぎているのでは?と思いました。
- ・やり取りが自然体で良かったのですが、前半の雑談が長くて飽きてしまう感じがしました。
- ・(1 本目後半で話していた)ご病気になられた社長さんの話は考えさせられるものがありました。前半からもう少し福祉の話や、新十津川町の話を入れてもらったら良いと思います。
- ・2 本目は、自分の普段知らない世界をイメージすることができてよかったです。
- ・話の流れからの選曲も良かったと思います。

・1回目の放送で、これは何の番組なんだろう？とわからなかったが、こずえさんとりょうまくんが相互に会話を投げかけながら進行していて途中から福祉の研修ということを知ってから、そういう番組なんだなと。その時に話していた病気にかかった社長さんのお話だとかは、いい話をされていたなと感じました。

・「11月のイメージについて」「生活のルーティーン」「福祉の研修について」などのテーマを設け、特に「福祉の研修について」はそれぞれが受講した研修のポイントとオンライン研修の難しさについて話をされていて共感できました。

・BGMは福祉というか障がいのお話をする上では明るい曲でいいと思います。明る過ぎるかなと心配されていたが、暗い曲だと気持ちも暗くなってしまうかと思うので、明るい曲で良いと思います。

・2回目の放送については、福祉に関わるゲストを招き、福祉の仕事をはじめた動機や、やりがいを感じるころ、会社の概要や、取組みについて進行し、ゲストとの会話を通じて障がい介護の大変さや、仕事に対する充実感がリスナーにも伝わったと思います。特に、障がいを持った子供たちとの付き合いかたや、成長していく過程を見守る話は良かったと思います。

・1回目、2回目共にオープニング曲のボリュームをいきなり会話と同時に下げすぎなので、もう少し音が流れていた方が自然で聴きやすいと思います。

・2回目の放送のオープニング会話が緊張のせいか、かみかみで聞きづらかった。

・全体的にこもって聞こえて、ちゃんと流れているのかな？と感じました。

・良い番組コンセプトだと思います。障がい者の雇用という部分について語られているという。ただほかの方も言われているように、最初どんな内容の番組なのかというのが分からなかったです。ある程度内容が進んでから福祉の話になって、ようやく番組のコンセプトが理解できたという感じです。それが逆に全面に押し出さずに柔らかくさせているのかなとも思います。

・福祉に興味がない人も、この番組を聴いてなかなか馴染みにくいテーマの柔らかい部分からスタートできれば、入っていきやすいと思います。そういう意味では非常にいいのかなと感じました。

・ほのぼのとしたトークだったので、ゆったりとして聞けました。

・冒頭詰まったところがありましたが、あれはゲストが出演した回だったので、問題ないのかなとは思いましたが一瞬放送事故かなと焦りました。

・オープニングが変な間が開いていたことと、時候の挨拶がえらい長かったように感じました。そのため、本編の福祉の話が短くなってしまっていた。ただ番組を一生懸命やってる感がすごい伝わってきました。

・2本目ではオープニングでツボにはまってすごい笑ってしまっていました。それも真面目な裏返しでご愛嬌かなと思います。

・構成は福祉の内容と曲のバランスも良かったです。

・かなり柔らかく聞ける番組だなと思います。冒頭に福祉のラジオだよと説明がありましたが、福祉の方々がやっているけど、内容も福祉のことなのかどうなのかと思いつつながら確かめながら聴いておりました。

・手を止めないで聴けるっていうことも仰っていたので、柔らかく伝わってくるのかなと思いました。

・施設の種別やいろんな活動というのはなかなか表現する場所がなかったりすることですし、直接関わりのある人じゃないとわからないような話もありますので、こういったコミュニティラジオを通じて情報を発信してもらうことで、地域の方々の理解がより進むんじゃないのかなと、そういう意味ではすごくいい番組なんじゃないかなと思います。

・いろんな日常のイベント情報なんかもまた、ラジオ電波を通じて流してもらおうと、いろんな人に関心を持ってもらえるんじゃないかなと感じました。

- ・今後も続く番組だと思いますので、地域の色々な事業所さんを紹介して頂けると、何かあるときに私たちもお世話になる可能性がありますし、私は学生の実習先ということもあり、人によっては色々な関連もあると思いますのでこれからも紹介していただけたらと感じました。
- ・音質が他の番組よりパリパリしたように聴こえたのですが皆さん同じ録音方法なのでしょうか。
- ・BGMとテーマのバランスは個人的にとっても良い雰囲気だと思います。
- ・福祉の部分は日本の社会でこれからとても大切になっていくと誰もが思うと思います、福祉を知る事でその人との接し方も変わってくると思うので、いろいろな現場の話が聞けるのは良いと思います。
- ・自己紹介の時に福祉にかかわる人たちがやっている、というのと別にこういう番組コンセプトだということまで言った方がいいかもしれない。